

hap·py

→ go

→ luck·y

【ハッピー・ゴー・ラッキー】

形 〈人の行動が〉のんきな、気楽な。

名 10代におくるブックガイド。

はぴ 18 号

2012年10月発行

【編集】はぴ編集委員会

【発行】さいたま市立中央図書館

浦和区東高砂町 11-1

TEL 048-871-2100

FAX 048-884-5500

<http://www.lib.city.saitama.jp/>

携帯電話用



こんにちは！
さいたま市PRキャラクター
「つなが竜又っ」です♪



仲間たちが
活躍する本を
13冊
ご紹介！

立
電
ヲ
読ム

『ドラゴン 飼い育て方』

ジョン・トプセル 作 神戸 万知 訳 原書房 2008年



もしドラゴンが現実
にいたら、飼ってみた
い、と思いませんか？

品種はもちろん、卵
の孵し方から、散歩や
しつけの方法、品評
会への準備まで。あな

たとドラゴンの距離がぐっと近くなる一冊です。

『ウロコ』

さわだ のりこ 沢田 徳子 作 教育画劇 1994年



たった一度だけ見た
竜の姿に心を奪われ
た男・白蓉の一生「竜
を見た」。悪党と17人
の子どもの運命的
なめぐりあい「再会」。

5つの異なる舞台、
異なるタッチで描かれる、竜のウロコの物
語。

『芥川龍之介短篇集』

あくたがわ りゅうのすけ 芥川 龍之介 作 新潮社 2007年



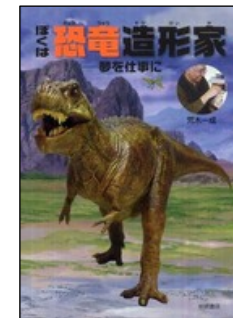
人々に笑いものにされ
ていた法師が、仕返しに
「三月三日に池から竜が
昇る」という嘘を書いた
建札を立てます。やがて
噂が広まり、本当のこ
とを言えないまま当日を

むかえてしまっ…。

上記「竜」ほか17作を収録。

『ぼくは恐竜造形家』

きょうりゅうぞうけいか あらき かずなり 荒木 一成 作 岩崎書店 2010年



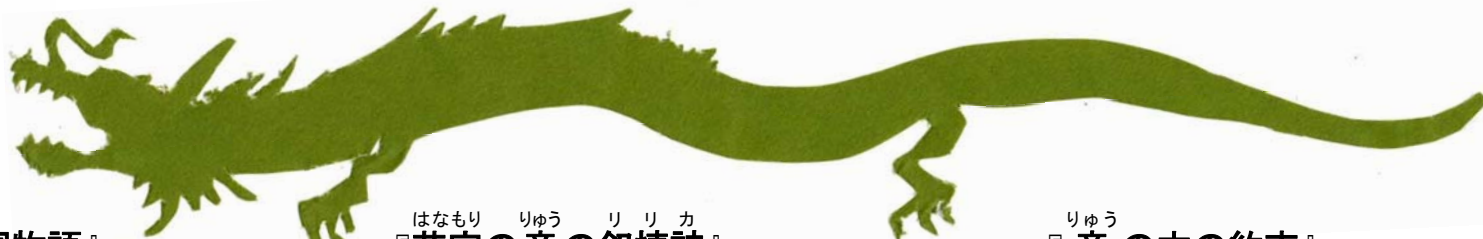
博物館やおもちゃ屋
さん、お菓子のおまけ
など、いろいろな場所で
見かける恐竜の模型。

病院に勤めながらも、
カッコいい恐竜を追求
し続け、恐竜造形家と

して独立した作者が、その経験を多数の写真
とともに語ります。



ファンタジー



リアル

『ドラゴニア王国物語』

みお ちづる 作 角川書店 2011年



殺された男から受け取った荷物
は、王竜の卵。次の王だけが孵す
ことのできる“玉卵”だった。“走
り屋”の少女リンディは、命がけで
走る。真の継承者に玉卵を届け、
権力者に支配された世の中をえる
ために。

『花守の竜の叙情詩』

はなもり りゅう りりか 淡路 帆希 作 富士見ファンタジア文庫 2009年



国を滅ぼされ、捕虜となった王女
エパティークは、敵国の王子テオバ
ルトに連れられ、伝説の銀竜を呼
び出すための旅に出る。

はじめは心を許さず、互いに反
発し合っていた二人だが、いつしか
その関係が変わり始め…。

『竜の木の約束』

りゅう はまの きょうこ 濱野 京子 作 あかね書房 2010年



中学2年生の桂は、竜に似た木の
下で少年と出会う。彼は同級生の女
の子、麻琴にそっくり！でも彼女は一
人っ子のはず。少年は一体誰？この
出会いから人と距離をとってきた桂
が少しずつ変わっていく。

さいたま市在住の作者が描く友情
の物語。

【もっと！「竜」の本】 ●日本初のクビナガリュウの化石、その発掘から復元までの軌跡『フタバズキリュウ発掘物語』(長谷川 善和 作 化学同人 2008年) ●村の少年と都会の少女、ひと夏の物語『海にかがやく』(斉藤 洋 作 偕成社文庫 2012年) ●ドラゴンや魚人など謎の未確認生物たちの標本『幻獣標本博物館』(江本 創 作 パロル舎 2004年) ●黒竜退治をきっかけに陰謀に巻き込まれていく『されど罪人は竜と踊る』(浅井 ラボ 作 ガガガ文庫 2008年) ●子どもとネコと龍が好きでないと住めない家って…？『龍のすむ家』(クリス・ダレーシー 作 三辺 律子 訳 竹書房 2003年)



みぬま りゅう
『見沼の竜』

みやた まさはる よしもと そう
宮田 正治 文 吉本 宗 絵
幹書房 1988年



ヌウのふるさと見沼の伝説

さいたま市の東部に広がる見沼田んぼは、江戸時代の中ごろまで大きな沼でした。古くから沼の主として竜神が棲すんでいると信じられており、竜の伝説がいくつか残っています。

この本は、見沼が田んぼに生まれ変わる時代の民話です。

恐竜に会いに行こう！



本の世界を飛び出して、実在した恐竜が見たい人は、青少年宇宙科学館へ！

平成 24 年 10 月 20 日（土）から平成 25 年 1 月 20 日（日）まで恐竜展「DINO PARTS LABO」（ダイノ パーツ ラボ）を開催中。

恐竜のからだを頭・むね・あし・しっぽに分けて展示しているので、間近で標本がみられます。

さいたま市青少年宇宙科学館

↓ こんな標本展示中 ↓



アロサウルスの頭骨

(c) 林原自然科学博物館

〒330-0051

さいたま市浦和区駒場2-3-45

TEL 048-881-1515

FAX 048-882-9702

次回
予告

はぴ19号（2013年1月発行）のテーマは「笑い」



このブックガイドは2,000部作成し、1部あたりの印刷経費は3円（概算）です。